



発行 成沢学区コミュニティ推進会
「ふれあい」
責任者 西 英信
発行所 「成沢ふれあい」広報部
印刷所 日立高速印刷
TEL.35-3511

体育館に響く元気な掛け声！

子どもも会球技大会

7月10日(土)、成沢小体育館で成沢学区子ども会育成連合会主催のドッジボール大会が実施されました。成子連スタッフの支援のもと、合同練習の成果を発揮して元気なボールパスの掛け声で熱戦が続きました。

参加した子どもも会は連合チームも多く、5、6年生を中心にそれぞれの持ち場を守り連携するチームワークを実践する場となりました。男子5、女子3チームが参加し、リーグ戦の結果、男子はつばさチーム、女子は杉の子チームが優勝しました。

コロナ禍の中、休憩と水分補給、3密回避、換気に留意して、応援も関係者に限定して行われました。

チーム名	A	B	C	D	E	勝点	得-失	順位
A つばさ		○	○	○	○	12	8	1
B NMビクトリー (みつば、成沢太陽)	×		○	○	×	8	0	2
C 杉の子A	×	×		×	○	6	-4	5
D 杉の子B	×	×	○		○	8	0	3
E AYW (あおば、ゆなご、若草)	×	○	×	×		6	-4	4

チーム名	A	B	C	勝点	得-失	順位
A 杉の子 (杉の子、つばさ)		○	○	12	8	1
B みつば	×		×	4	-8	3
C あおば	×	○		8	0	2

【勝点】 勝ち(○):3点 負け(×):1点



開会式



熱戦の様子



女子優勝の「杉の子」チーム



男子優勝の「つばさ」チーム

デマンドタクシーの運用を試行中

成沢学区の一部(山の神地区)を対象に住域と市街地の主な施設を乗合タクシーで繋ぐ「デマンド乗合タクシー」の試験運行が行われています。電話やスマートフォンで予約し、近くの乗車ポイントからジャンボタクシー(定員6人)に乗り、希望するポイントで降車できます。料金は2kmまで400円、以上は600円。詳細は交流センターまで。

地域の話題

親善ゴルフ大会を開催

成沢地区の春の親善ゴルフ大会は、5月26日(水)に日立ゴルフクラブにて17名が参加して実施されました。「スポーツを通して、成沢和の町に」を合言葉に、新型コロナウイルス対策の為、検温、3密排除、黙食等の対策をとり、梅雨入り前の新緑の中でプレーしました。コロナに負けじと優勝をめざして競った結果は、黒澤茂さんが第18回以来となる2回

目の栄冠に輝きました。ベスグロ賞は犬養了栄さんでした。尚、上位メンバーは6月の地区対抗に出場しました。



「成沢ふれあい」行事のお知らせ

コロナウイルス感染状況を考慮して、現時点での対応は以下の通りです

- ★7月31日 夏祭り 中止
- ★9月18日 敬老会 中止
- ★10月3日 町民体育祭 中止
- ★10月30日 文化公演会 未定
- ★10月31日 文化祭 未定

成沢学区コミュニティ推進会

花と緑あふれる成沢を

地域の花壇を整備 各支部・交流センター

「自然を大切に美しくきれいな町づくり」をスローガンに、6月20日(日)、成沢交流センター、中南地区、青葉台入口、市営アパート前で花壇整備を行いました。(西一地区は6月12日(土)に実施)



梅雨の合間を縫って、夏を彩るマリーゴールド、サルビア、日日草などが植えられました。市営アパート前の花壇には「杉の子」子ども会の児童とお母さんが参加しました。暑い夏の日々の水やりや

除草などの手入れが大変とのことですが、秋の植え替えの時期まで長く楽しませてくれそうです。

自主グループ紹介「ポピュラーソングをギターで」

基本的にはクラシックギターの奏法ですが、一人ひとりが好きな曲を練習するスタイルで、相澤淳一先生に個人指導を受けています。現在の会員は10名、全員がベテランでかなりの腕前と見受けられました。

月2回、第2、4金曜日の午後4時から交流センターで練習を続けています。練習曲は「シクラメンのかほり」、「別れの一本杉」、「乱れ髪」、「長良川艶歌」

など、ポピュラーから歌謡曲までさまざま。また、他のグループとアンサンブルをすることもあり、その時は全員で同じ曲を猛練習するのが楽しいとのこと。興味ある方は是非お出下さい。



◆編集後記

▼残念ながら夏まつりなど主要行事が2年連続で中止になりました。東京五輪も観客など大幅な制限下での開催になりそうです。

▼新型コロナのワクチン接種が高齢者などから進んでいます。1年以上の自粛に限界の声もあり、あと少しの我慢が試されています。▼自主グループなど「ふれあい」の活動も少しずつ戻ってきています。今、一人ひとりが出来ることから広げていきましょう。

鮎川清掃を実施しました ~鮎川をきれいにする会

6月13日(日)、夏の鮎川一斉清掃が行われました。成沢、諏訪、油縄子の3学区の「鮎川をきれいにする会」のメンバーを中心に有志も加わり、草刈りや空缶・ビンの回収などを行いました。



成沢学区は鮎川橋下と大学橋下の2か所を担当しました。約20名が参加し、各自が鎌を持参し、草刈機も準備したため効率よく安全に作業し、約1時間余りです無事終了しました。会では年2回の清掃を行っており、活動への参加を呼び掛けています。